様式第２号(事業別概要)

No.

平成２６年度　一般会計 予算見積 事業別概要書（当初）

款	7. 土木費	大事業	4. 生活道路整備事業
項	2. 道路橋梁費	中事業	
目	3. 道路新設改良費	担当所属	道路建設課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額
臨時		計画	2,600	12,020

実施計画	第５章	「住環境が整備された住みやすいまちづくり」～都市基盤整備の充実～	5年間計画額	37,570
			平成23年度	4,000
	基本施策３	道路環境が充実した安全で快適なまちにします	平成24年度	14,100
			平成25年度	3,100
	施策１	快適な道路環境に努めます	平成26年度	14,620
			平成27年度	1,750

本年度事業費	(歳　入)	(歳　出)
本年度当初要求額		14,620
本年度当初査定額		

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								14,620
本年度当初査定額								

＜事業に関する説明＞

(事業の概要) 工事 下志津原２－４９０号線・下志津原２-４９２号線の排水整備工事、臼井台排水整備工事 委託 西御門６-１０４号線測量、羽鳥７-８３号線測量、下志津２-５１３号線測量などです。	(事業の目的) 老朽化や破損の著しい道路等の改修整備を計画的に実施し、安心、安全、快適性の向上を図ります。	(事業の効果) 道路改修等により通行機能の確保と、市民生活の安全性や快適性の向上が図られます。
(事業実施上の問題点) 厳しい財政状況下での公共事業予算の確保は、市民ニーズに対応した事業実施において最大の課題であります。また、地元要望により事業計画をしますが、要望が多く対応に苦慮しております。	(前年度からの見直し点) 限られた予算に対応するため、効率的な施工方法を検討するとともに、部分的な改良でも一定の効果が得られるように創意工夫を行い、最小の経費で最大の効果が得られるように努めます。	(見積についての特記事項) 地域住民等が安全で快適に移動できる空間を計画的に整備します。

節	本年度 当初要求額	前年度 当初予算額	増減額
13	920	0	920
15	13,700	2,600	11,100

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
差引一般財源								14,620		2,600	12,020

(佐倉市)